

データベースを活用した高度なデータ処理

人材育成上の課題・目標

- ・各種関数を使いこなしたい
- ・クエリ画面で各種クエリを使いこなしたい
- ・データベース操作のSQL文を理解したい
- ・データを解析、分析したい



課題解決・目標達成を目指して

- ・業務処理を効率化・省力化するために必要となる高度なデータベースの操作ができる
- ・用意されている関数を使用できる
- ・画面操作で各種クエリを作成できる
- ・各種クエリ（SQL文）を理解する
- ・統計解析を用いたデータ分析ができる

コースのねらい

業務の効率化を目指し、データベースソフトの関数機能を用いたデータの活用や、サブクエリやSQLを活用した高度な集計処理や更新処理を習得する。

カリキュラム（例）

	基本項目	主な内容（例）
基本要素	■ 関数の活用	<ul style="list-style-type: none"> ・演算式の設定 ・関数の種類 ・関数を活用したデータ抽出
	■ SQLによるデータの抽出及びテーブルの結合	<ul style="list-style-type: none"> ・SQLによるクエリデザイン ・SELECT文 ・抽出条件の指定方法 ・テーブルの結合による集計
	■ SQLによる高度な集計とデータの更新	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ化と集計関数 ・重複データの抽出 ・不一致データの抽出 ・レコードの追加、更新、削除
	演習（例）	<ul style="list-style-type: none"> ・関数を活用したデータ抽出処理 ・各種データ抽出のSELECT文の作成 ・データ更新処理のSQL文の作成
	応用・実践要素（例）	<ul style="list-style-type: none"> ・クロス集計クエリとテーブル作成クエリ ・業務処理の自動化 ・集合論とデータベース（外部結合処理）

※ 基本項目は必須としますが、主な内容や演習、応用・実践要素は、ご要望に応じてカスタマイズすることが可能です。
 なお、訓練時間によっては、上記の全ての内容を実施できるものではありません。

日程設定と受講料（例）

- (1) 2日間（12時間）コース
3,300円（税込）
- (2) 3日間（18時間）コース
4,400円（税込）

- ※ 金額は、1名あたりの受講料です。
- ※ 4～30時間の間で設定可能です。
- ※ 推奨訓練時間は、12～18時間です。

推奨対象者

ITを活用した業務改善に取り組む方

関連コース

- A 生産管理
 - ・在庫管理システムの導入
- A バックオフィス
 - ・IoT活用によるビジネス展開
- B 組織マネジメント
 - ・IoTを活用したビジネスモデル
- C 営業・販売
 - ・顧客満足度向上のためのCS調査とデータ分析
 - ・顧客分析手法
- D データ活用
 - ・データベースを活用したデータ処理（基本編）
 - ・データベースを活用したデータ処理（応用編） ほか

使用機器等

パソコン、データベースソフト